

保険金の水増し請求事件の検挙で長崎県警察に感謝状

～粘り強い捜査より検挙いただいた長崎県警察と時津警察署に感謝の意～

日本損害保険協会長崎損保会（会長：幸 英治 東京海上日動火災保険株式会社 長崎支店長）では8月26日(月)に、長崎県警察本部交通部交通指導課および時津警察署へ感謝状を贈呈しました。

本件は、2024年に自ら経営する自動車整備会社にて保険会社への提出書類を偽造し、自動車保険金を水増し請求した事件であり、粘り強い捜査により被疑者を検挙・逮捕いただいたことに対して、長崎損保会として、社会公共性の極めて高い、損害保険事業の健全な運営に多大な貢献をいただいたことにつき、感謝の意を表したものです。

時津警察署で行われた贈呈式では、長崎県警察本部交通部交通指導課の井上 警部、時津警察署の大曲 警部に対し、幸 長崎損保会会長から感謝状が手渡されました。贈呈後、時津警察署 林田 署長から、「自動車保険金の不正請求は全国民を被害者とするような下劣な犯罪の一つである。今後も損害保険会社の皆様と連携をしながら検挙に努めたい。」とご挨拶をいただきました。

長崎損保会では、今後とも保険金詐欺に対しては、不正請求に対する情報共有なども通じて、不正請求防止に努めるほか、日頃から警察等の関係機関との情報連携を図ることで、健全な損害保険の発展および円滑・迅速な保険金支払いのために、不正請求の排除に向けて取り組んでまいります。



井上警部への感謝状贈呈



大曲警部への感謝状贈呈



林田署長からのご挨拶



集合写真